



in新ひだか

第23回



全国さくらサミット

～合併10年記念事業～「さくらの再生とまちの新生」

「さくら」によるまちづくりを推進する自治体が一堂に会して、共通の課題について討議し、加盟自治体の連携促進を図るため開催する「全国さくらサミット」は、今回で23回目を迎えます。

日本の代表的な花・さくらを絆に結ばれた加盟自治体の各地では、毎春素晴らしい景色に彩られます。

今回のサミットでは、「さくらの再生とまちの新生」をテーマとし、「まちのシンボル」であり大きな財産であるさくらを元気なまちづくりに活かし、未来に継承していく取組みについて意見交換を行います。

全国各地のさくらをお楽しみいただける「さくらサミット」に、ぜひご来場ください。

平成27年

入場無料

5/12(火)

9:00～
(開場8:30)

会場 静内エクリプスホテル 2F
「エクリプスホール」

お問合せ先 新ひだか町経済部
商工労働観光課
TEL 0146-43-2111

基調講演

浅利 政俊
(桜研究者・桜守)

「地域に根ざした讚桜文化を育てる」

サミット全体会議

同時開催イベント

全国さくらサミット加盟自治体 **ポスター・パンフレット展**
さくら押花展(JALしずない桜押花「遊」)

5/12(火)

静内エクリプスホテル



第23回

全国さくらサミット

in
新ひだか基調講演
講師

浅利 政俊 (あさり・まさとし)

桜研究者・桜守

1931年渡島管内七飯町生まれ。北海道学芸大学函館分校(現北海道教育大学函館分校)卒業。在学中同校講師から桜研究の資料を引き継ぎ、師の紹介で日本植物学会に所属。53年から松前町立小学校に勤務。学校勤務のかたわら桜の調査、研究、指導、苗木育成作業にあたる。2005年には財団法人日本さくらの会から、桜の研究に長年貢献したとして、道内ただ一人の「桜守」の称号・賞を受ける。現在、北海道各地にある公園樹の育成維持活動の支援・指導にあたる。桜に関する著書多数。

サミット全体会議
コーディネーター

篠田 伸夫 (しのだ・のぶお)

元全国町村議会議長会事務総長

1943年鳥取県生まれ。67年京都大学卒業後、自治省入省。青森県地方課長、出雲市助役、消防庁救急救命室長を経て、88年に岐阜県総務部長兼博覧会推進局長として「ぎふ中部未来博覧会」を成功に導く。その後、自治省振興課長、東京都総合計画部長、岐阜県副知事、消防庁次長、救急振興財団副理事長、全国町村議会議長会事務総長などを歴任。現在、NPO法人救急ヘリ病院ネットワーク理事長。

「第10回さくらサミットin北区」より、コーディネーターを務めている。

プログラム(予定)

08:30	開場
09:00	オープニングセレモニー (合唱「SA KU RA 並木」静内合唱団ブリューテ)
09:10	開会あいさつ
09:15	基調講演 「地域に根ざした讚桜文化を育てる」/ 浅利 政俊 (桜研究者・桜守)
10:15	休憩
10:20	全体会議
12:45	大会共同宣言採択・次期開催地発表及びサミット旗引継ぎ
13:00	閉会

同時開催イベント

全国さくらサミット加盟自治体
ポスター・パンフレット展

さくら押花展

(JALしない桜押花「遊」)

5/12 (火)

静内エクリプスホテル

全国さくらサミット加盟自治体(25団体:平成27年3月現在)

宮城県柴田町/秋田県仙北市/福島県富岡町/茨城県日立市/群馬県前橋市/埼玉県北本市/埼玉県幸手市/東京都北区/新潟県新発田市/新潟県五泉市/長野県伊那市/岐阜県高山市/岐阜県各務原市/岐阜県本巣市/愛知県犬山市/奈良県吉野町/鳥取県南部町/島根県益田市/島根県雲南市/岡山県津山市/福岡県八女市/長崎県大村市/熊本県水上村/宮崎県日南市/北海道新ひだか町